

令和6年度

大東市立生涯学習センター アクロス
「利用者アンケート」結果報告書

令和7年4月

大東市立生涯学習センター アクロス

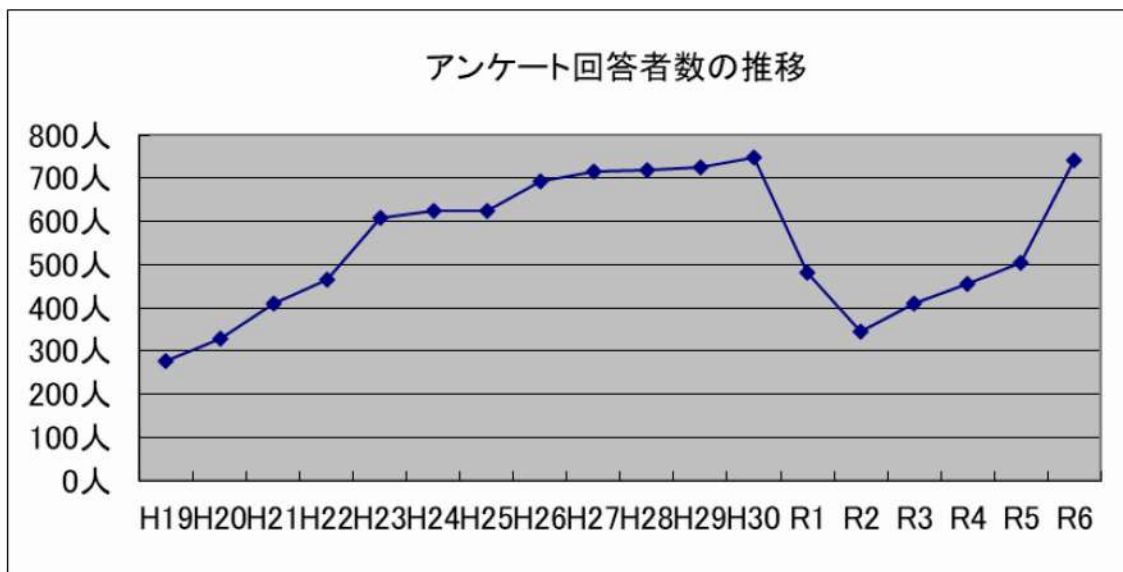
目 次

1、アンケートの実施概要	3 P
2、アンケート結果（要旨）と課題	4 P
3、アンケートの集計結果	6 P
(1) アクロスの利用者	(問 1) 6 P
(2) 施設までの交通手段	(問 1) 11 P
(3) 利用目的、利用頻度	(問 2) (問 3) 14 P
(4) 施設利用者の満足度	(問 4) 17 P
(5) 施設情報の入手先	(問 5) 20 P
(6) 市民活動への支援希望	(問 6) 23 P
(7) 印象に残っているイベントについて	(問 7) 24 P
4、自由意見、要望（要旨）	25 P

1、アンケートの実施概要

- 【調査目的】 大東市立生涯学習センター アクロスの今後の施設運営に活かすため、施設利用の状況や利用した際の感想などをお聞きしたものです。
- 【調査対象】 アクロスの施設利用者・来館者
- 【調査期間】 令和7年1月15日(水)～令和7年2月15日(土)の1か月
- 【調査方法】 施設利用者・来館者に、アンケート用紙を配布し(調査期間中1人1回に限定)協力を依頼しました。アンケート記入後は、利用者ご自身で回収ボックスに投函していただきました。
- 【調査内容】 利用者ご自身のこと、施設までの交通手段、利用目的、利用頻度、アクロスの印象・満足度、施設情報の入手先、市民活動への支援希望など。
- 【回答者数】 741人
今年度は、回答者数が昨年より235人増の結果となりました。

実施年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
回答者数	278人	330人	410人	466人	610人	625人	625人	692人
H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
715人	720人	726人	747人	483人	344人	409人	456人	506人
R6								
741人								



2、アンケート結果（要旨）と課題

（1）アンケート回答者数

- ① 今回は、741人の利用者にアンケートのご協力をいただきました。
- ② 新型コロナウイルス感染拡大によって活動を自粛していた団体が活動を再開し、メンバーも増え始めたことにより、昨年度よりアンケート回答者数が増加したと考えられます。回答者数は、過去最多だった平成30年度に迫る数値となり、これを見る限り、新型コロナウイルス感染拡大の影響はほぼなくなったと思われます。

（2）施設利用者の姿から

- ① 利用者の68.5%が60才以上、性別では78.0%が女性です。
- ② 「現役世代（20代～50代）」の利用は全体の25.1%でした。また、令和5年度と比較し、「若年層（12才以下、19才以下）」の利用が2.1ポイント増加しました。
- ③ 利用者の39.8%が大東市外から来館しています。駅前ということもあり、市内外の幅広い方から利用されている施設ということがわかります。

（3）施設へのアクセス、センター施設の役割

- ① 施設までの交通手段は、自転車・徒歩で53.2%、電車31.5%、マイカー10.9%となっています。これは、駅周辺の交通網も反映しており、例年あまり変化がありません。
- ② 年齢別の利用目的を比較したところ、全年齢層において「サークル・団体等の活動・会議・催し」が最も多い結果となりました。また、60歳以上では「アクロス主催事業の参加、申込み」の回答者が多い一方、60歳未満では少ない傾向が見られました。今後の課題の一つとして、60歳以下の施設利用者をいかにアクロス主催事業の参加につなげるかがあげられます。

(4) 施設利用の状況、満足度

- ① 施設利用の目的は78.5%を「サークル・団体活動」が占めており、グループでの活動が主な利用目的となっています。次いで、「アクロス主催事業の参加・申込」、3番目に「ギャラリーの展示、見学」が多い結果となりました。
- ② 利用頻度を見ると、週1回以上利用する方は15.2%ですが、月1回以上利用する方は全体の54.2%を占めており、中心的な利用者層となっています。グループ活動での利用が、定期的な利用の多くを占めていると考えられます。
- ③ 全ての項目において、利用者の60%以上が「満足」または「やや満足」と回答しています。特に、6項目では70%以上が「満足」または「やや満足」と回答しています。

(5) アクロスの情報発信

- ① アクロスの情報発信ツールの中で閲覧者が多いのは、「市報」、「通信・チラシ（駅以外）」です。
- ② 「駅チラシラック」では3ポイント、「ホームページ・メールマガジン」では10ポイント、市外利用者の割合が市内利用者よりも高いことがわかりました。市内外では受け取れる情報に差があるため、今後はその点も踏まえて広報を行いたいと考えています。

(6) 市民活動への支援希望

- ① 市民活動支援策として求められていることは、「活動支援講座の開講」、「活動スペースの充実」、「サークル・団体活動の紹介・PR」などサークル活動の継続に向けての支援でした。
- ② 今後も、市民活動の支援に資する取り組みを継続して行い、市民に寄り添えるような効果的な支援方法を検討していきます。

3、アンケートの集計結果

(1) アクロスの利用者

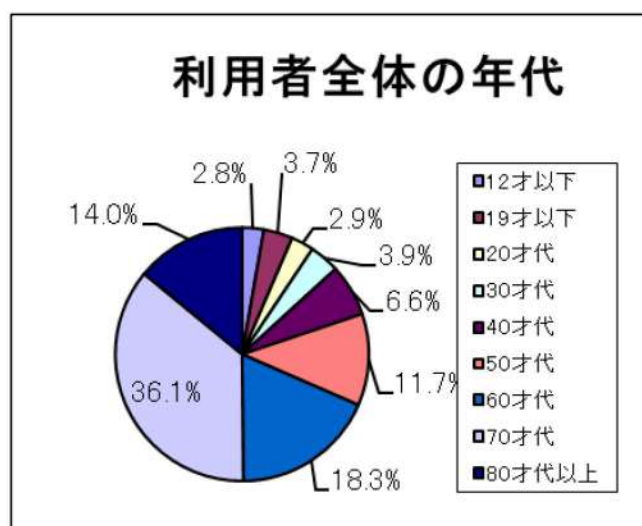
(問1)

① 利用者の年代

利用者を年代別にみると、70代が最も多く、60才以上の高年齢層が全体の68.5%を占めています。一方、20代～50代の「現役世代」は全体の25.1%を占めており、19才以下の若者の利用は6.5%と、昨年度よりも2.1ポイント増加しました。

30歳代以下の年齢層において、全体的に昨年度よりも利用率が上昇しており、以前から課題となっていた若年層の利用促進に明るい兆しが見えています。今後も、引き続き若年層の利用促進に注力したいと思います。

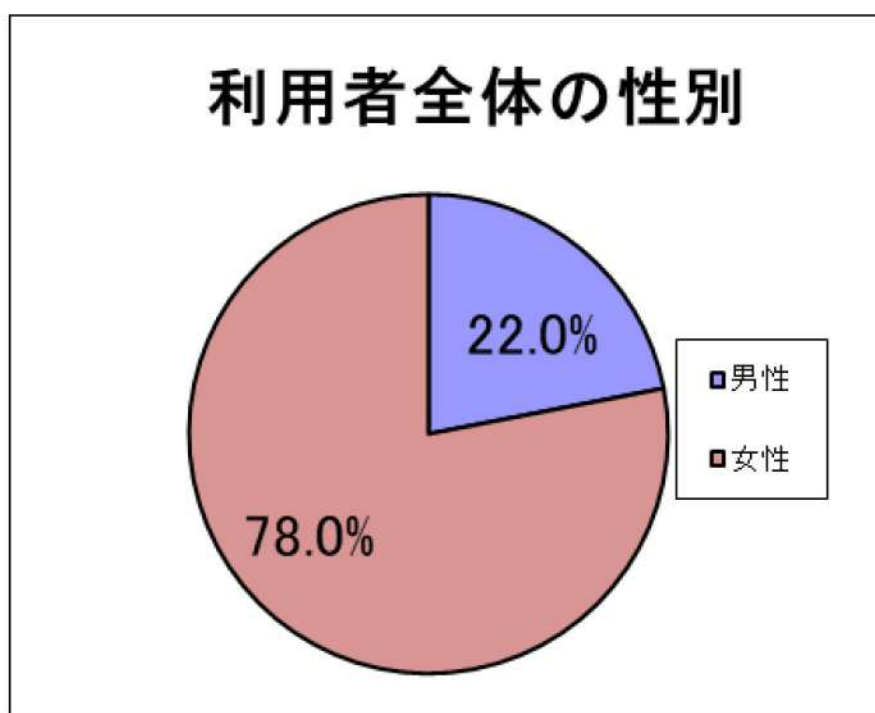
	令和6年度	
12才以下	20	2.8%
19才以下	27	3.7%
20才代	21	2.9%
30才代	28	3.9%
40才代	48	6.6%
50才代	85	11.7%
60才代	133	18.3%
70才代	262	36.1%
80才代	102	14.0%
合計	有効回答数(726)	



② 利用者の性別

利用者の78.0%が女性であり、開館以来女性の割合が高い傾向にあります。昨年度と比較すると男性の利用が3.3ポイント増加（18.7%⇒22.0%）しており、これは昨年度の増加率（0.8ポイント）よりも大きくなっています。今後、さらに男性の利用者を増やすためには、事業テーマや対象について検討していく必要があると考えられます。

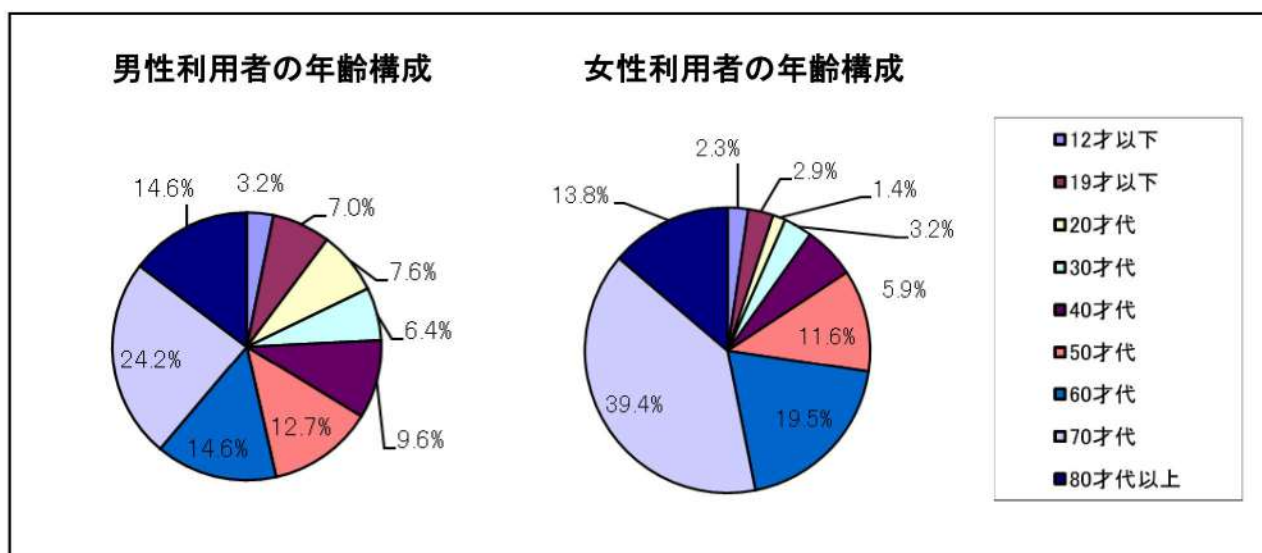
	令和6年度	
男性	157	22.0%
女性	558	78.0%
合計	有効回答数（715）	



③ 年代別性別構成

年代別性別構成をみると、女性利用者では、① 70代が39.4%と最も多く、次に② 60代の19.5%、③ 80代以上13.8%、④ 50代11.6%と続いています。男性利用者では、⑤ 70代男性24.2%と最多で、続いて⑥ 60代・80代の14.6%となっています。

男女ともに70代の利用者が最多となっており、次いで60代・70代の利用が多くなっています。また、男女ともに30代までの利用者が占める割合は少ない状況ですが、昨年度と比較すると増加しています。

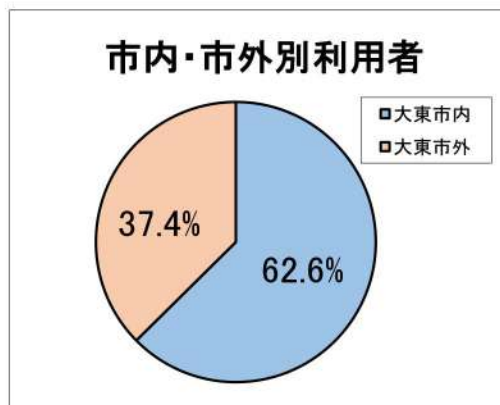


	令和5年度				令和6年度			
	男性		女性		男性		女性	
12才以下	0	0.0%	3	0.7%	5	3.2%	13	2.3%
19才以下	10	10.9%	8	2.0%	11	7.0%	16	2.9%
20才代	6	6.5%	3	0.7%	12	7.6%	8	1.4%
30才代	3	3.3%	9	2.2%	10	6.4%	18	3.2%
40才代	12	13.0%	30	7.5%	15	9.6%	33	5.9%
50才代	9	9.8%	54	13.5%	20	12.7%	④65	11.6%
60才代	12	13.0%	82	20.4%	⑥23	14.6%	②109	19.5%
70才代	33	35.9%	157	39.2%	⑤38	24.2%	①220	39.4%
80才代	7	7.6%	55	13.7%	⑥23	14.6%	③77	13.8%
合計	有効回答数 (501)				有効回答数 (726)			

④ 利用者の居住地

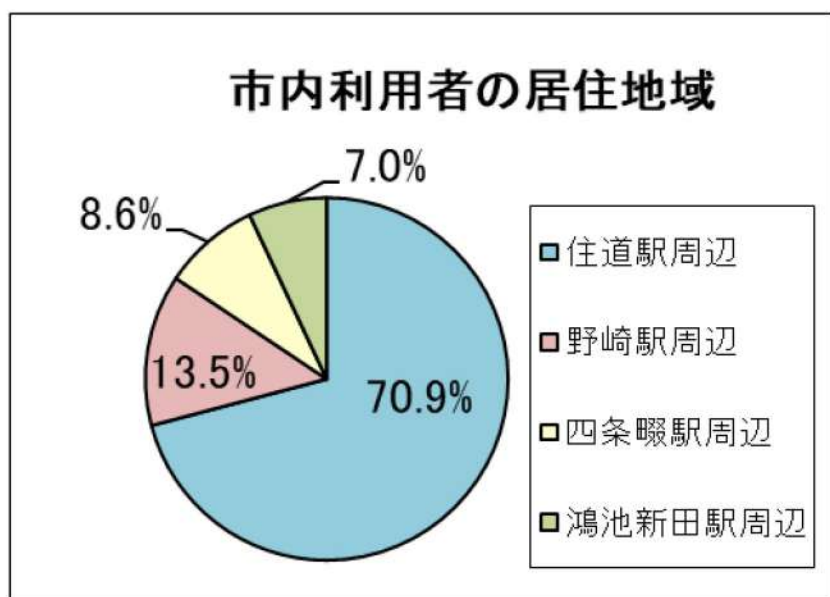
利用者の約6割が大東市民です。昨年の傾向と比べて大きな変化はありません。

	令和6年度	
大東市内	318	62.6%
大東市外	190	37.4%
合計	有効回答数(508)	



市内の利用者では、住道駅周辺が70.9%と最も多く、野崎駅周辺13.5%、四条畷駅周辺8.6%、鴻池新田駅周辺7.0%となっています。

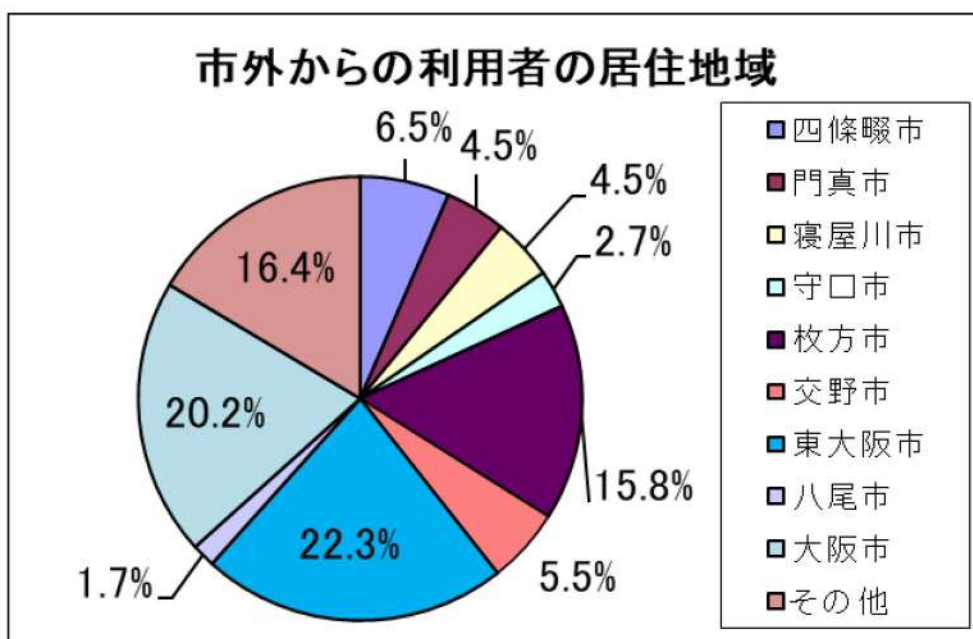
	令和5年度		令和6年度	
住道駅周辺	216	69.0%	304	70.9%
野崎駅周辺	47	15.0%	58	13.5%
四条畷駅周辺	30	9.6%	37	8.6%
鴻池新田駅周辺	20	6.4%	30	7.0%
合計	有効回答数(313)		有効回答数(429)	



市外からの利用者を見ると、東大阪市が22.3%、大阪市が20.2%、枚方市が15.8%と比較的高い割合を占めています。加えて、その他の居住地からの回答も16.4%あり、遠方からの利用者も一定数あることが確認できました。

以上の利用者の状況から、アクロスは、施設周辺の住民だけでなく、市内全域から幅広く利用されている施設であると言えます。さらに、近隣の北河内、中河内地域の諸市や大阪市からの利用者も少なくありません。この背景には、駅前立地という利便性や、大阪市内からのアクセスの良さがあげられます。

		令和6年度	
北河内	計	115	39.4%
	四條畷市	19	6.5%
	門真市	13	4.5%
	寝屋川市	13	4.5%
	守口市	8	2.7%
	枚方市	46	15.8%
	交野市	16	5.5%
中河内	東大阪市	65	22.3%
	八尾市	5	1.7%
	大阪市	59	20.2%
	その他	48	16.4%
合計		有効回答数（292）	



(2) 施設までの交通手段

(問1)

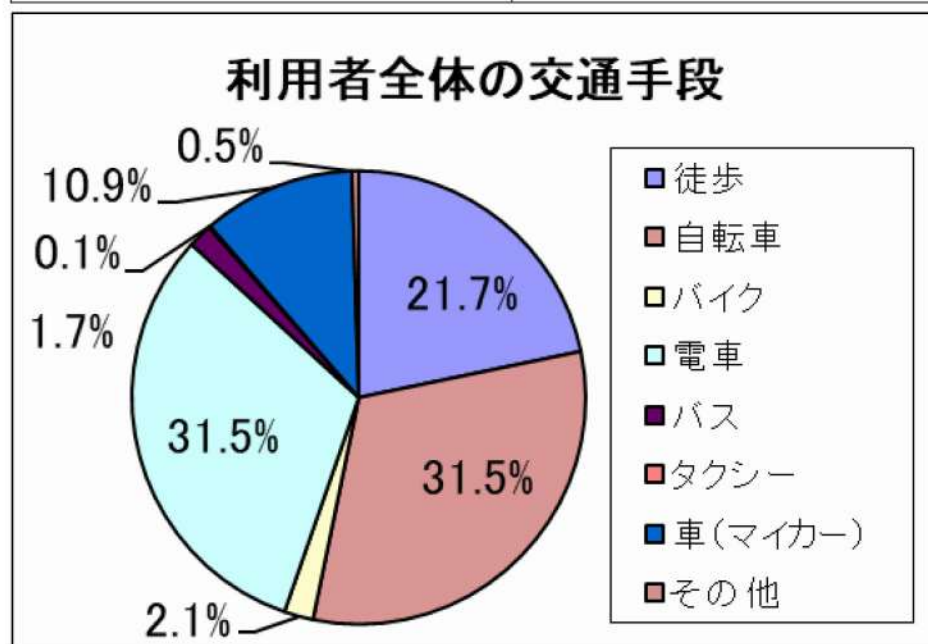
① 利用者全体

利用する際の交通手段としては、自転車と電車が31.5%と最も多く、次いで徒歩が21.7%、マイカーが10.9%となっています。

自転車と徒歩での来館者を合わせると全体の53.2%と過半数を占めており、電車での利用者も昨年度に引き続き多くなっています。

また、車（マイカー）利用者は昨年度より0.5ポイント増加しています。

交通手段	令和6年度	
徒歩	178	21.7%
自転車	258	31.5%
バイク	17	2.1%
電車	258	31.5%
バス	14	1.7%
タクシー	1	0.1%
車（マイカー）	89	10.9%
その他	4	0.5%
合計	有効回答数（819）	



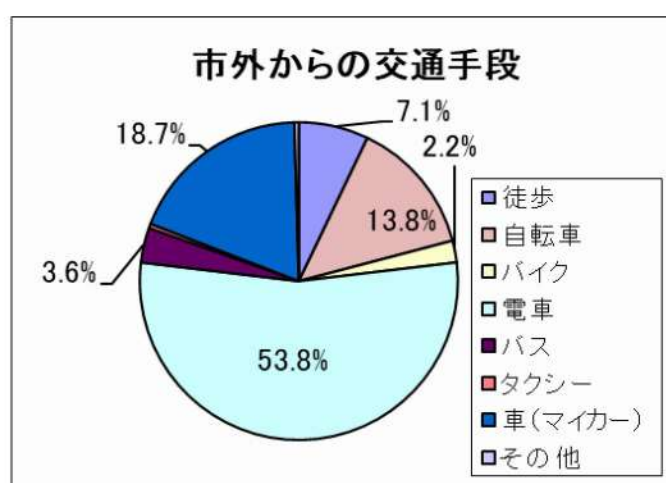
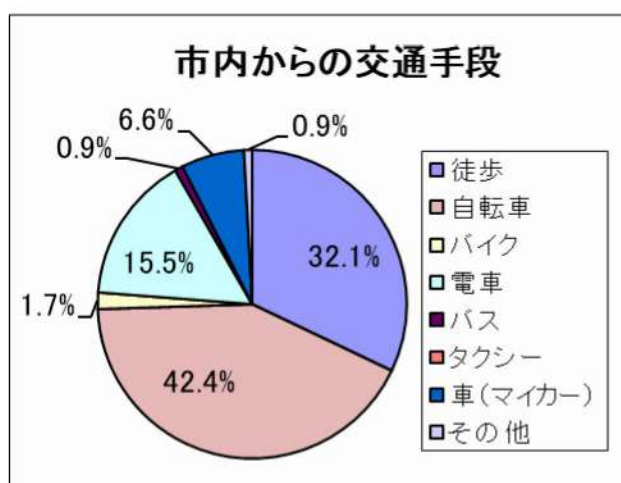
② 市内利用者・市外利用者

市内利用者の移動手段は、自転車が42.4%と最も多く、次いで徒歩が32.1%、電車が15.5%、マイカーが6.6%の順となっています。

市外からの移動手段は、電車が53.8%と最も多く、次いでマイカーが18.7%、自転車が13.8%、徒歩が7.1%となっています。

このように、市内では自転車・徒歩での利用が、市外からは電車利用が中心となっています。

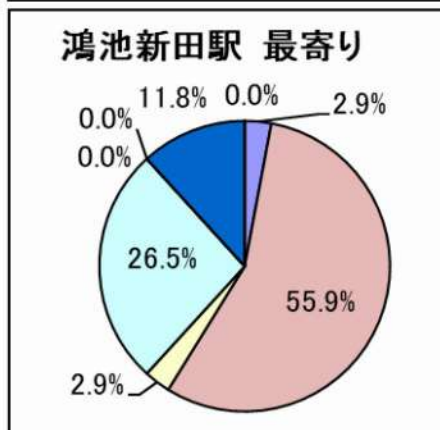
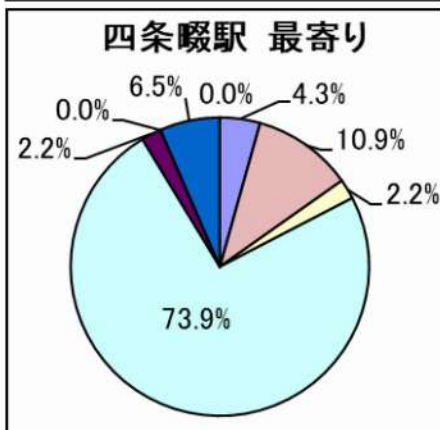
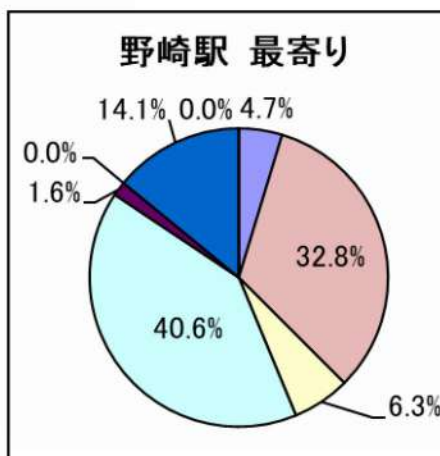
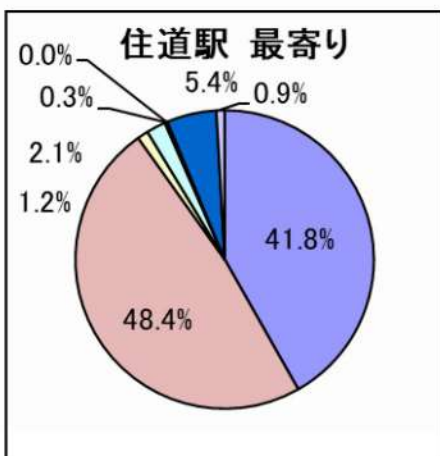
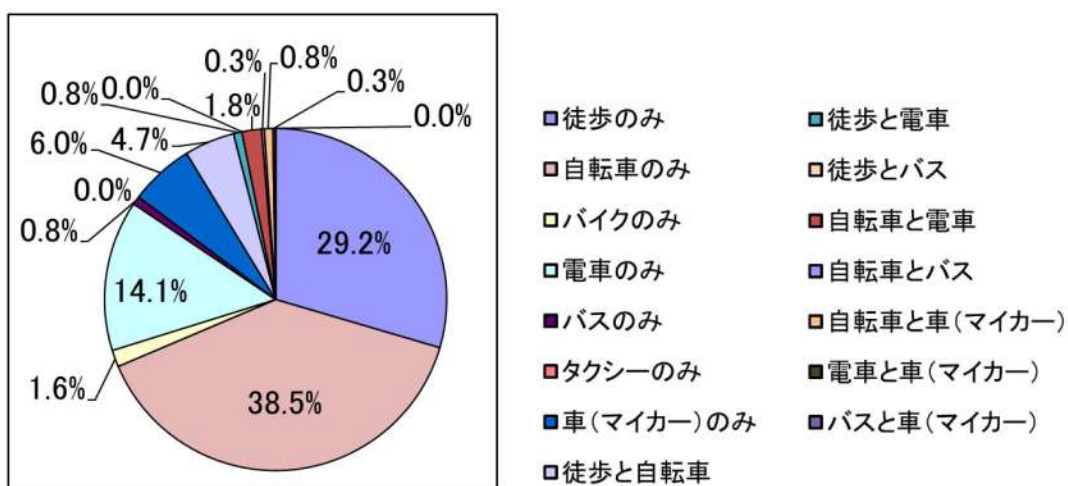
交通手段	大東市内		大東市外	
徒歩	112	32.1%	16	7.1%
自転車	148	42.4%	31	13.8%
バイク	6	1.7%	5	2.2%
電車	54	15.5%	121	53.8%
バス	3	0.9%	8	3.6%
タクシー	0	0.0%	1	0.4%
車 (マイカー)	23	6.6%	42	18.7%
その他	3	0.9%	1	0.4%
合計	有効回答数 (349)		有効回答数 (225)	



さらに大東市内からの交通手段をみていくと、住道駅周辺では徒歩と自転車が多く、鴻池新田駅周辺では自転車での来館が特に多くなっています。野崎駅周辺からは自転車と電車での来館が多く、四条畷駅周辺は電車での来館が目立ちます。

このように、居住地区とアクロスとの距離によって利用される交通手段の違いが見られるとともに、アクロスが駅直結であるため、市内の離れた地区からは電車での移動が容易であることが伺えます。

市内(全体)からの交通手段



(3) 利用目的、利用頻度

(問2)(問3)

① 利用目的

来館者の78.5%は「サークル・団体活動」を目的としており、次いで「アクロス主催事業の参加、申込み」が5.9%、「ギャラリーの展示、見学」が4.5%、「施設の利用予約、利用相談」が2.5%となっています。

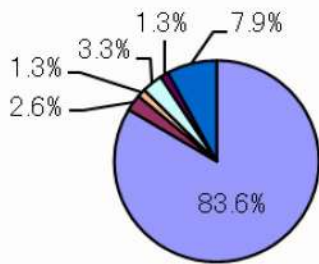
このことから、アクロスが地域住民のグループ活動の拠点として重要な役割を果たしていることがわかります。

	令和6年度	
サークル・団体等の活動・会議・催し	600	78.5%
施設の利用予約利用相談	19	2.5%
アクロス主催事業の参加、申込み	45	5.9%
ギャラリーの展示、見学	34	4.5%
情報収集・施設見学・生涯学習相談	6	0.8%
法律相談・女性相談・行政相談	1	0.1%
その他	59	7.7%
合計	有効回答数 (764)	

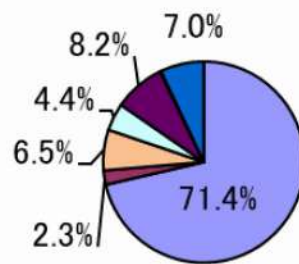
利用目的を男女別にみると、「サークル・団体活動」が男性が83.6%、女性が71.4%を占めています。

また、年齢別の利用目的をみると「19才以下」「20才代」「30才以下」の回答者に「アクロス主催事業の参加、申込み」や「ギャラリーの展示、見学」がないことがわかります。これらの若年層の関心に沿った事業企画を進め、生涯学習への意欲を高めていく取り組みが必要だと感じています。

利用目的(男性)



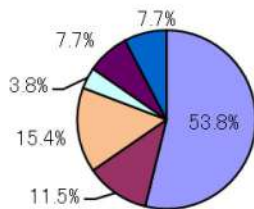
利用目的(女性)



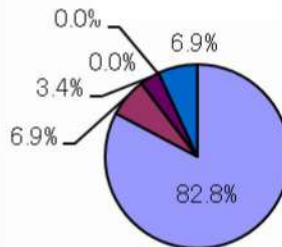
- サークル・団体等の活動・会議・催し
- 施設の利用予約利用相談
- アクロス主催事業の参加、申込み
- ギャラリーの展示、見学
- 情報収集・施設見学・生涯学習相談
- 法律相談・女性相談・行政相談
- その他

利用目的(年齢別)

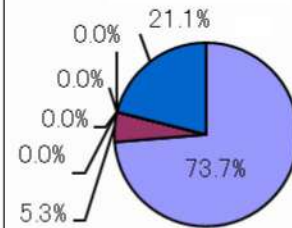
12才以下



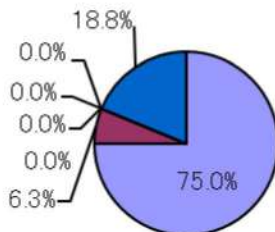
19才以下



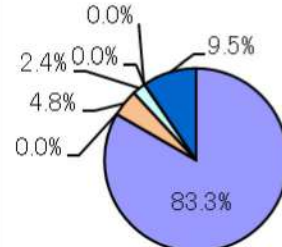
20才代



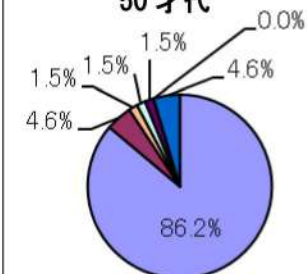
30才代



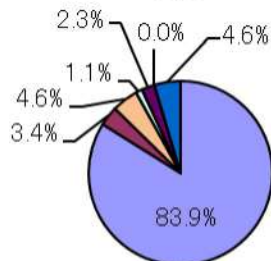
40才代



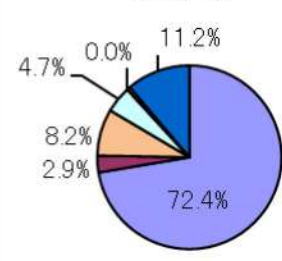
50才代



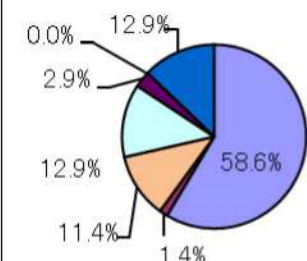
60才代



70才代



80才代



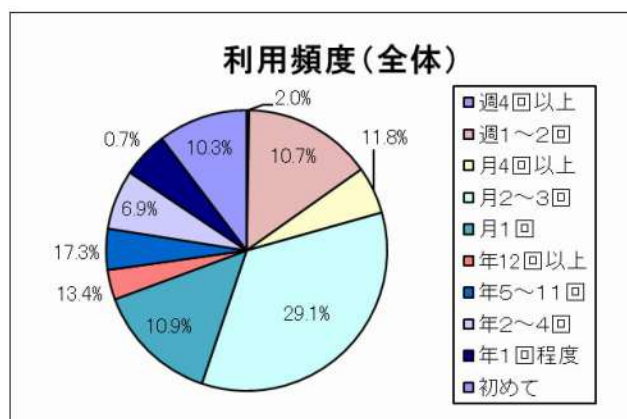
② 利用頻度

アクロスの利用回数は、「月1回以上利用」の利用者が54.2%、「年1回以上利用」の人が27.2%、「週1回以上利用」の人が15.2%となっています。

「初めて利用」の人は10.3%と昨年比で8.7ポイント上昇しました。

このことから、半数以上が月に1回以上利用しており、アクロスが地域住民にとって定期的に利用される施設となっていることが伺えます。その一方で、年に1回以上利用する層が27.2%あることは、利用頻度の低い層や、特定のイベント時のみに利用する層が一定数存在することを示しています。これらの層へアプローチすることによって、さらなる利用促進を目指したいと考えています。

		令和5年度		令和6年度	
毎週	合計	79	13.7%	106	15.2%
	週4回以上	12	3.9%	2	0.3%
	週1～2回	67	9.8%	104	14.9%
毎月	合計	283	48.4%	378	54.2%
	月4回以上	22	10.3%	38	5.4%
	月2～3回	192	28.0%	241	34.5%
	月1回	69	10.1%	99	14.2%
毎年	合計	83	17.3%	142	27.2%
	年12回以上	36	5.2%	24	3.4%
	年5～11回	22	15.3%	33	4.7%
	年2～4回	19	14.9%	48	6.9%
	年1回程度	6	0.9%	37	5.3%
初めて		11	1.6%	72	10.3%
合計		有効回答数 (456)		有効回答数 (676)	



(4) 施設利用者の満足度

(問 4)

① アクロス全般

アンケートで示された満足度は、「満足」「やや満足」が78.8%、「普通」21.2%、でした。

昨年度のアンケートでは「やや不満」という回答が1.6%ありましたが、本年度の調査では「やや不満」「不満」と回答した方はいませんでした。数字の変動はわずかではありますが、この結果から、アクロスは利用者に寄り添った対応を進めることができたと考えています。しかし、この結果に満足することなく、更なる改善に努め、より多くの方の満足度を向上させられるよう、常に利用者の声に耳を傾けてまいります。

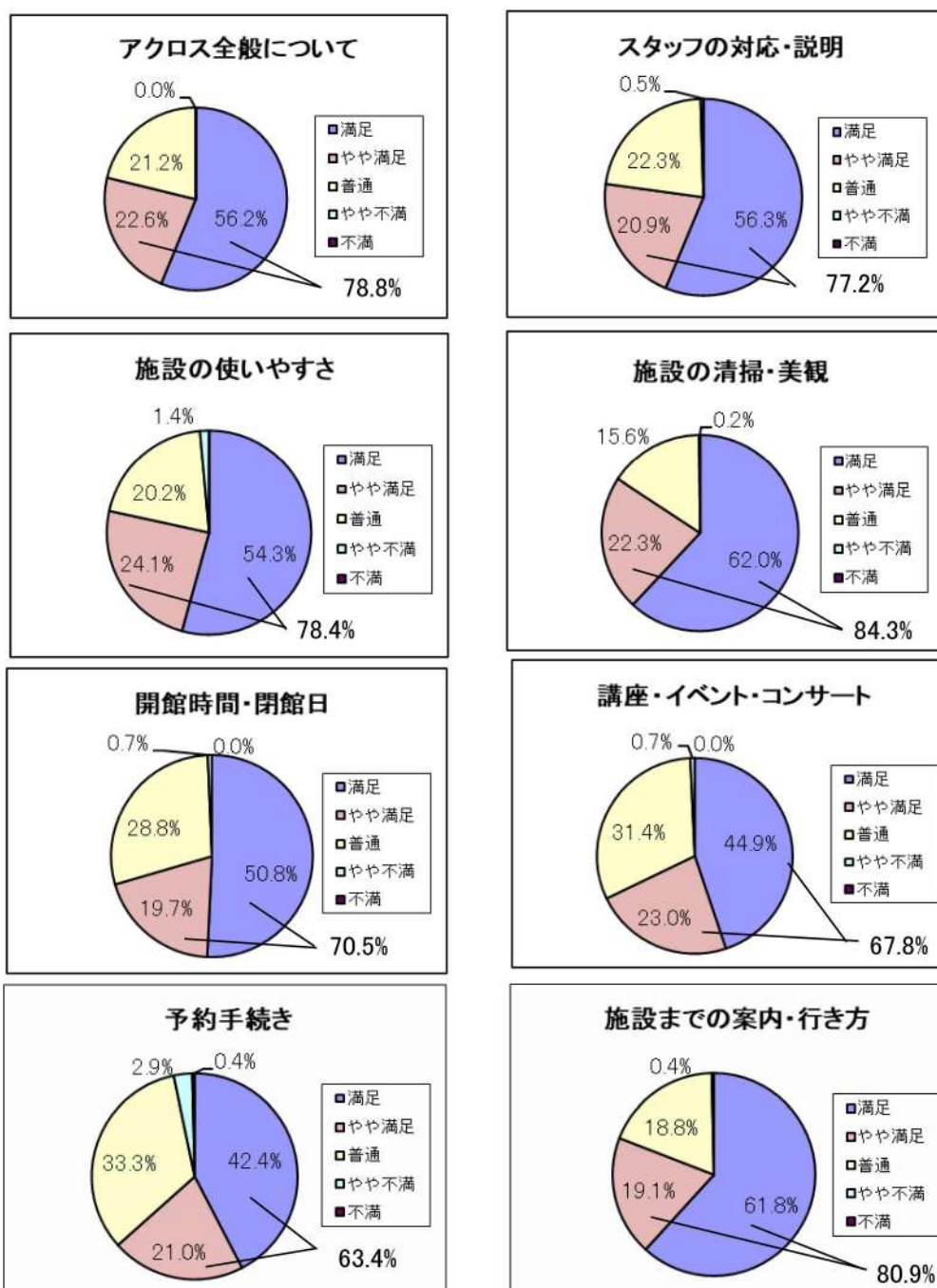
		令和6年度	
満足	計	502	78.8%
	満足	358	56.2%
	やや満足	144	22.6%
普通		135	21.2%
不満	計	0	0%
	やや不満	0	0%
	不満	0	0%
合計		有効回答数(637)	

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
満足・やや満足	78.3%	75.6%	78.3%	78.2%	82.8%	77.7%	77.4%	78.8%
普通	21.1%	24.1%	21.2%	21.5%	16.9%	22.1%	21.0%	21.2%
不満・やや不満	0.7%	0.3%	0.5%	0.3%	0.3%	0.3%	1.6%	0%

② 項目別満足度

満足度上位3項目は、「施設の清掃・美観」（62.0%）、「スタッフの対応・説明」（56.3%）、「施設までの案内・行き方」（61.8%）でした。また、どの項目においても、「やや不満」「不満」と回答された方はいらっしゃいませんでした。

一方で、「予約手続き」については他の項目に比べ満足度が低い結果になりました。アンケート実施時点では予約システムの変更に伴うオンライン決済が導入されていなかったため、今後は改善される可能性があると考えています。



③ 改善してほしいこと（自由記述）

●施設の予約・料金について

- ・冷房費を考えてほしいです。
- ・月極で毎月何時何時と決めてほしい。
- ・第2木曜日休みを月の終わりに移動してほしい。
- ・キャンセル料は、1ヶ月前まではなしにしてほしいです。
- ・第2木曜日の休館が困ります。木曜日の活動出来ない。
- ・利用料金が安い。
- ・第3週目の利用が多いので、部屋代を払うために来るのが少し大変。
- ・料金の支払い方法を改善してほしい。
- ・お昼食べて遊ぼうと思うと午前午後を予約しないといけないので、時間が良い時間があると嬉しい。
- ・予約を簡単にできるようにしてほしい。

●施設・備品について

- ・全室で Wi-Fi を使えるようにしてほしい。(13 件)
- ・お湯が出てほしい。(6 件)
- ・カーテンがずっと破れてる。換気口の掃除もお願いします。
- ・机の位置にテープを貼ってください。
- ・譜面台の貸し出しの手続きが面倒です。
- ・エアコンの効きが悪い。
- ・レースのカーテンを換えてほしい。
- ・令和6年度は暑くて、何とかしてほしい。

●その他

- ・駐車場を増やす。
- ・施設利用の場合、無料の駐車スペースをもう少し増やしてほしい。又は、コインパーキングの割引。
- ・大きな音を出すところを隣の部屋に当ててほしくない。
- ・トイレの荷物かけをもう少し下にしてほしい。
- ・1 階自転車置き場、使いづらいです。
- ・コーラスで使用しておりますが、時間になってもカギが開いてない。必ず開けておいてください。
- ・開館時間が長すぎないかと心配です。働いてる方大変ですね。
- ・電動カートの充電ができるようにしてほしい。スタッフの自己紹介を掲示してほしい。
- ・イベント、コンサート、映画などもっと企画してほしい。
- ・駐車場の利用しやすいようにしてほしい。
- ・アクロスが展示会の時自由に飲食できる所がほしい。いちいち手続きしなくてもよいようにしてほしい。
- ・地図アプリで分かりにくい。
- ・DIC の照明もう少し明るいとうれしい。
- ・ウェブ支払いになるのでそれでずいぶん解決します。
- ・web での予約システムが使いにくい。
- ・駐車場をもっと利用しやすくしてほしい。

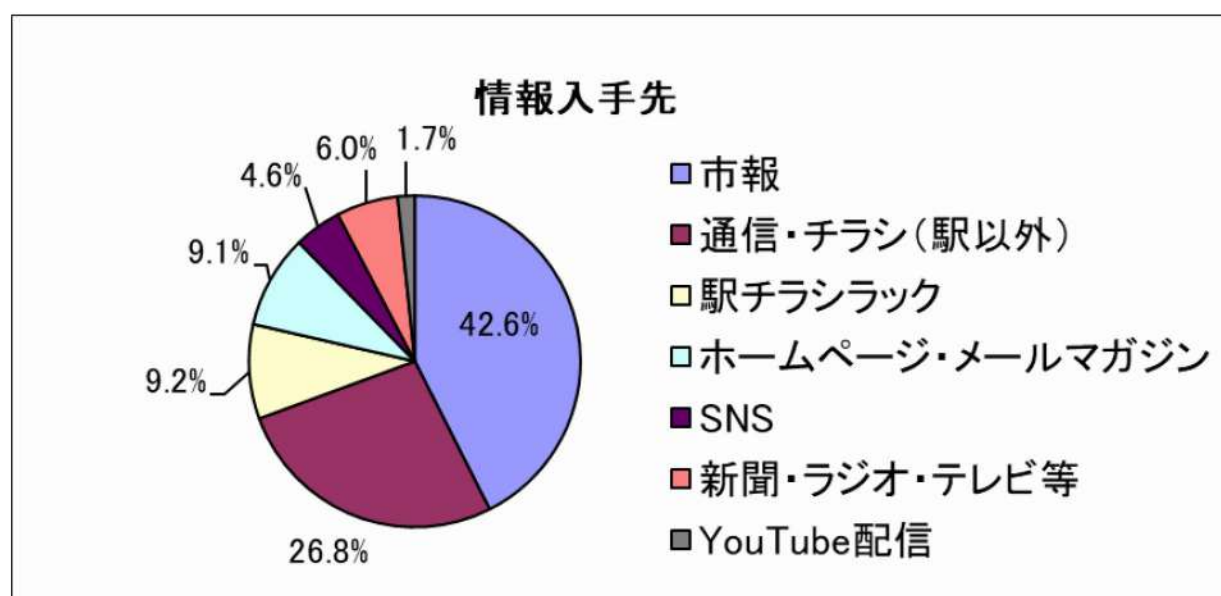
(5) 施設情報の入手先

(問5)

① 利用者のアクロス情報入手先

アクロスでは、さまざまなツールを使って情報発信を行っています。最もよく見られているものは、例年通り「市報」(42.4%)であり、次いで「通信・チラシ」(26.7%)となっており、紙媒体の活用が69.1%を占めています。なお、アクロス電光掲示板は撤去が完了したため、今年度から質問項目には含めていません。

掲載媒体	有効 回答数	令和6年度			見ている 人の 構成比
		見ている	割合	見て いない	
市広報	579	360	42.4%	219	42.6%
通信・チラシ(駅以外)	509	227	26.7%	282	26.8%
駅チラシラック	457	78	9.2%	379	9.2%
ホームページ・メールマガジン	461	77	9.1%	384	9.1%
SNS	444	39	4.6%	405	4.6%
新聞・ラジオ・テレビ等	446	51	6.0%	395	6.0%
アクロスチャンネル (YouTube 配信)	428	14	1.6%	414	1.7%
合計	延 3,372	延 846	100%	延 2,478	100%



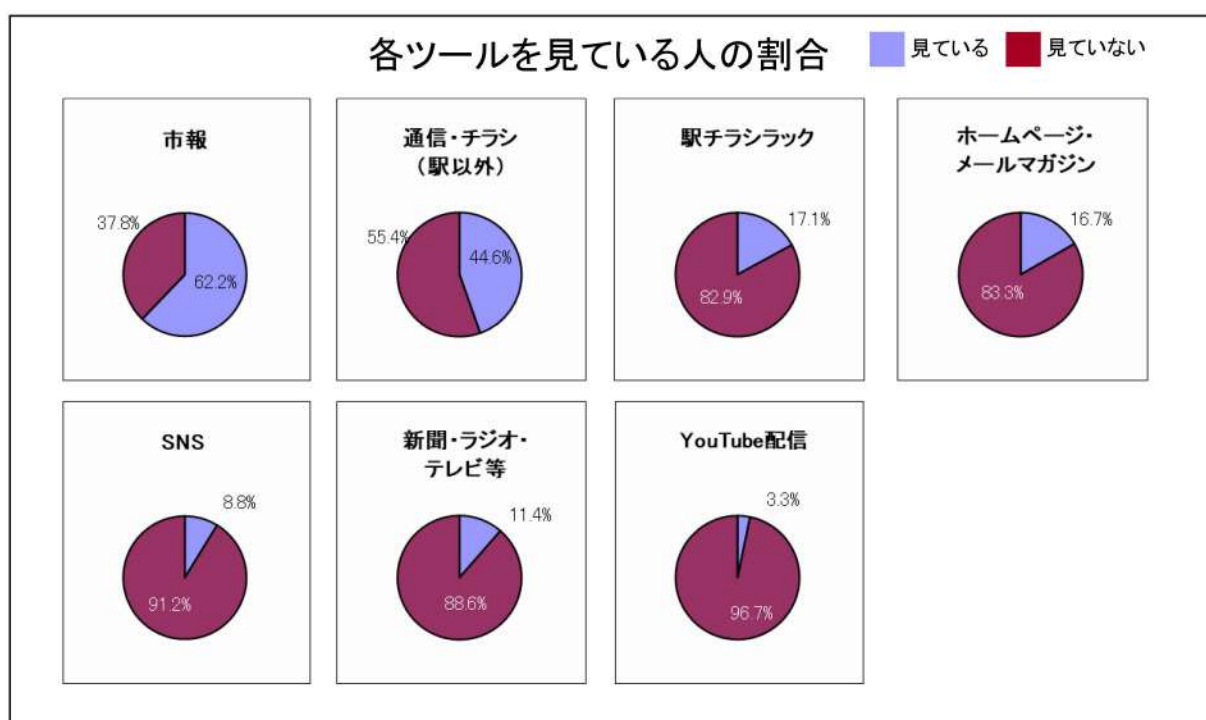
② 利用者が見ている（知られている）情報発信ツール

情報発信ツール別に見ている人の割合が高いものは、「市報」（62.2%）、「通信・チラシ（駅以外）」（44.6%）、「駅チラシラック」（17.1%）、「ホームページ・メールマガジン」（16.7%）でした。

一方、見ている人の割合が低いものは、「アクロスチャンネル（YouTube 配信）」（3.3%）となりました。

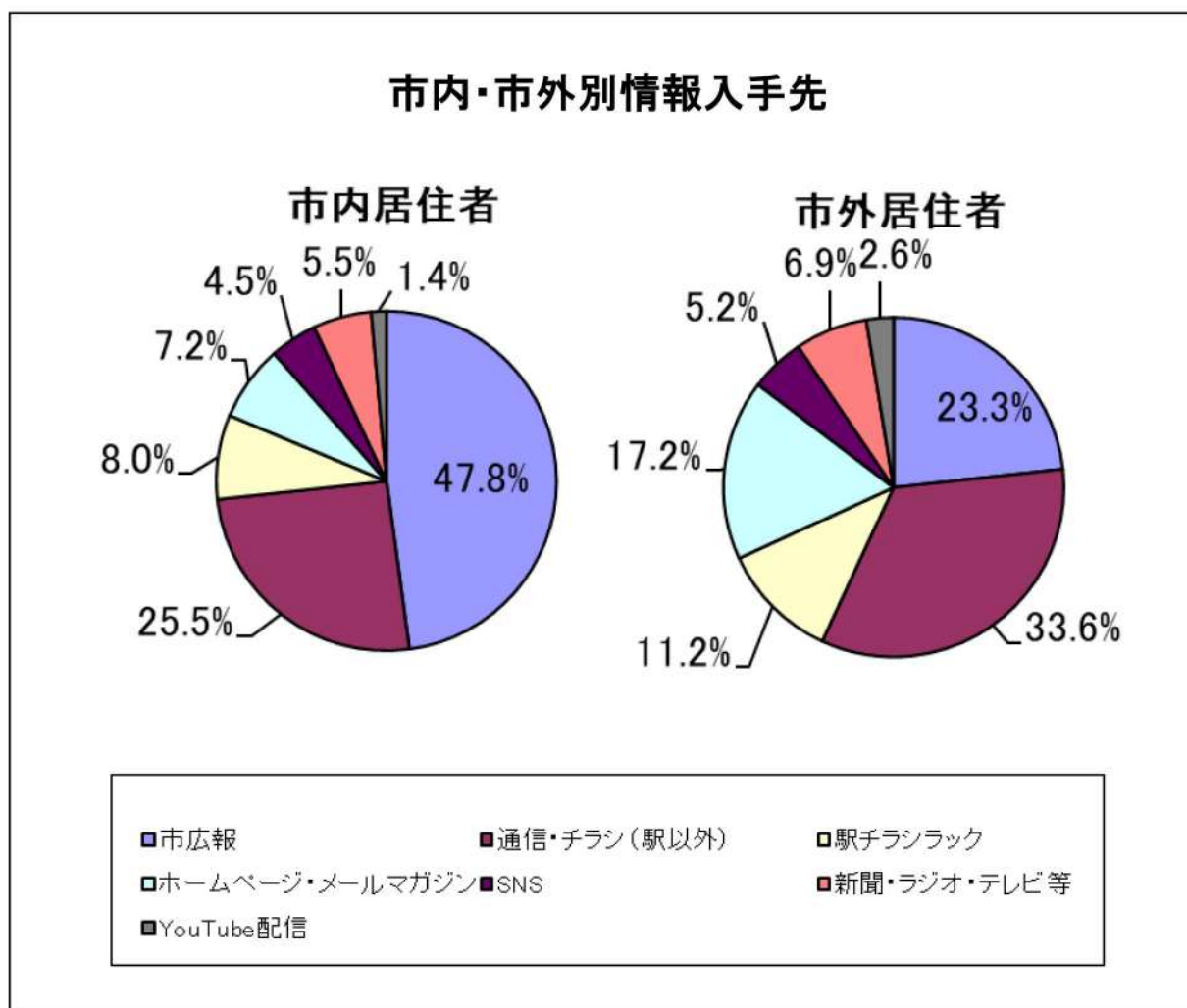
アクロスの利用者は比較的高齢の方が多い傾向にあるため、紙媒体の情報が手に取りやすく、認知度が高いと考えられます。

しかしながら、情報発信ツールによって発信できる範囲や届く層は異なります。若年層の利用を促進していくためにも、割合の低いツールも軽視せず、今後はより分かりやすい情報発信となるよう工夫していくことが、継続的な課題であると考えます。



③ 市内・市外利用者の違い

市内利用者に最もよく見られているものは「市広報」(47.8%)でした。市外利用者では「通信・チラシ」(33.6%)が最も多く、昨年度(32.9%)と比較しても数値は安定しており、情報源として活用され続けていることがわかります。



(6) 市民活動への支援希望

(問6)

① 市民活動への支援希望

支援希望が特に多い項目は、「活動支援講座の開講」(20.1%)、「活動スペースの充実」(19.9%)、「サークル・団体の活動紹介・PR」(18.0%)となりました。

「活動支援講座の開講」と「活動スペースの充実」が昨年度と同様に上位を占めていますが、「活動支援講座の開講」は昨年度2位から1位へと順位を上げており、アフターコロナにおける活動のノウハウ習得へのニーズが高まっている可能性があります。「サークル・団体の活動紹介・PR」を加えた上位3項目で全体の6割弱を占めており、市民活動団体がそれぞれの活動を継続・発展させるための具体的な支援を求めていることがわかります。

前回順位	順位	項目	令和6年度	
2	1	活動支援講座の開講	98	20.1%
1	2	活動スペースの充実	97	19.9%
3	3	サークル・団体の活動紹介・PR	88	18.0%
4	4	サークル・団体間の交流促進	63	12.9%
5	5	主催事業の充実	38	7.8%
7	6	市民活動紹介・情報資料の充実	34	7.0%
6	7	広報の充実 (HP、Facebook, チラシ、ETC)	30	6.1%
9	8	だいたい人財問屋の普及	14	2.9%
10	9	ボランティアや友の会活用	14	2.9%
8	10	その他	12	2.5%
—	合計		有効回答数 (488)	

●その他、具体的な記述内容(自由記述)

- ・子どもの習い事などもっと増やしてほしい。(2件)
- ・外国語教室があれば参加したい。
- ・部屋の予約方法を工夫してほしい。何度もアクロスに行ってもらって担当者が大変！！
- ・ハンドメイドフェスの春～夏のを再開催してほしい。

(7) 印象に残っているイベントについて

(問7)

●アクロス・DIC 継続イベント

- ・アマミュー(12 件)
- ・ハンドフェス(1 件)
- ・歴史アカデミー
- ・太極拳体験講座(支援事業)

●コンサート・舞台

- ・アルゼンチンタンゴ(6 件)
- ・沖縄三線(2 件)
- ・コンサート
- ・シャンソンコンサート
- ・ラテン・フォルクローレの響き
- ・落語
- ・音学会

●講座・講演会

- ・盆踊リスト(3 件)
- ・認知症サポーター養成講座
- ・歴史アカデミー

●その他のイベント

- ・DIC の映画。
いつも面白いのを選んではりますね～。

4、自由意見・要望（要旨）

●主催講座・イベントに関すること

- ・イベントを増やしてほしい(4 件)
- ・アマミューこれからも続けてください！！
- ・自由茶話会。シニアミセスなど集会があれば良い。
- ・映画よく行きます。

●料金に関すること

- ・利用時、現金払いから振込への変更希望。(10 件)
- ・部屋代金を安くしてほしい！
- ・メディア研修室の部屋代が高い。

●広報について

- ・立地条件の良さをもっと生かして、催事のアピール強化希望。

●その他

- ・立地がよく利用しやすい。(7件)
- ・トイレの清掃が行き届いている。(2件)
- ・大東市外より利用させていただきました。
駅から直結！！ バリアフリーでお手入れもされとても気持ちよく利用できました。
- ・駅からすぐ近くで行けることはうれしい。
迷路のように思うのは年に1回だけに来るので、何か催し物を調べてまた来たいです。
- ・会場が交通の便が良い。部屋も良かった。
- ・良い施設だと思います。
- ・新しい建物は設備や空調が充実していて、とてもよかったです。
- ・いつもクリーンで気持ちが良い。様々な活動を広げてください。
- ・学習するのに良い環境です。
- ・会議で使用させていただき、助かっております。
- ・気持ち良く使用させていただき、感謝しています。
- ・DIC にトイレができてからは、本当に使いやすくてありがたいです。
- ・同じことになりますが、すばらしい施設だから子供の習い事がもっとあればうれしいです。
- ・弁当等を食べれる場所がほしい。
- ・使用日を月に2～3回何週と決めて欲しい。
- ・自習スペースがあればいい。
- ・アクロス担当皆様は連日頑張っておられ大変感謝しております。
- ・毎年このアンケートを提出していますが、改善したことをこの用紙に書いてほしい。
- ・スクリーン広告(建物壁面)をよく観ていたので再開していただければ良いと思います。
- ・クラウンのワークショップって、アクロス主催でやってくれませんか？
- ・キッズルームの机のたてかけが年で重くなってきたので、
机をセッティングするのが大変になってきました。できる事が少なくなってきました(笑)
- ・プロジェクター新しいものを是非ともお願いします。
- ・壁が薄くて隣の部屋の会話がすごくうるさい。集中できない。授業の話はいいのですが、私語の雑談は全て隣に聞こえているから、静かにする様、貼紙等で注意してほしい。
すごく大声で話す人がいる。